



小・中学校卒業式

3月11日に市立3中学校、3月19日に市立8小学校で卒業式が挙行され、児童364人、生徒317人が新たな道へ進むこととなりました。卒業生たちは、多くのことを学び思い出の詰まった校舎で、仲間と過ごした大切な時間を振り返っていました。新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休業や分散登校に加え、さまざまな学校行事が中止になるなど、これまでと違った学校生活を送ることとなりましたが、先生や家族との関わりの重要性、友達と過ごす時間の大切さを認識する1年となりました。

学校生活や思い出を振り返り、涙する姿もありましたが、胸を張り退場する卒業生は、夢に向かって進むため、新たな一歩を踏み出していました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

霞ヶ浦北小学校



下稲吉中学校



ライドアラウンド

3月14日、市内で「ライドアラウンド in かすみがうら」が行われました。このサイクルイベントは、歩崎公園や第一常陸野公園などのスポットを自転車で巡り、霞ヶ浦の美しい湖畔の風景や心地よい風、地元グルメなどを堪能できます。参加者からは「市内を自由にサイクリングしながら、地元の商店や生産者との交流ができました」「地域の魅力に触れながら、自転車仲間との輪も広がりました」と笑顔で話してくれました。



いばらきっ子郷土検定 交流会

3月18日、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった「いばらきっ子郷土検定県大会」に代わり、「オンライン交流会」が行われました。市の代表として、千代田中学校の生徒5人が参加し、県内4校の代表生徒たちとパソコンの画面を通して、各校の自己紹介やクイズ大会などで盛り上がり、オンラインでの交流を深めていました。また、オンライン上のマナーも学ぶことができ、貴重な体験をすることができました。



ライドクエストと江口屋宿泊ツアー

3月20、21日、市内で、「フルーツハンター2021春のいちごと江口屋宿泊ツアー」が行われました。日中は、サイクリングを楽しみながら、市内の観光果樹園で旬のいちごを堪能しました。夜は、古民家江口屋に宿泊し、木の温もりある和の空間を楽しんでいました。かまどで炊いたご飯や地元でとれた旬の食材を使った朝食や広大な湖に昇る朝日を体験するなど、参加者に地域の魅力をおもてなしするツアーとなりました。



親子ふれあいレクリエーション

3月6日、県立中央青年の家（土浦市）で、市子ども会育成連合会主催の「親子ふれあいレクリエーション」が行われ、64人の親子が参加しました。山ビンゴでは、慣れない山道に苦戦する親子や、ビンゴを目指し山林の中の看板を探し回る元気な子どもたちの姿が見られました。キャンドル作りでは、疫病退散にご利益があるといわれるアマビエちゃんキャンドルを親子で協力しながら作成。自然とふれあいながら親子の時間を過ごしました。



小・中学校入学式

4月7日に市立8小学校、8日に市立3中学校で入学式が挙行されました。暖かな春の日差しが心地よい季節に、児童261人、生徒352人の新たな学校生活がスタートしました。43人が入学した霞ヶ浦南小学校の式典では、在校生からお祝いのビデオメッセージが流れ、新1年生を暖かく歓迎していました。

これから始まる学校生活に胸を躍らせる我が子の姿に、保護者は安堵と期待の表情を見せていました。

